



コミュニティ・スクール 太宰府市立太宰府西中学校 学校だより

## 樟 蔭

令和5年10月2日(火) No.8 文責 校長 島田 二郎



### 前期が終了しました

今日は前期終業式です。今日で前期が終わります。明日から10月9日まで秋休みとなり、後期は10日(火)から始まります。

前期の半年間、太宰府西中学校では、『太西星』がたくさん輝きました。そのため、感動あり、笑いあり、ちょっぴり涙ありの、ドラマが生まれました。まずは4月に新たな出会いがありました。初めての出会う先生や級友に戸惑いや緊張を感じた生徒もいたことと思います。5月には体育会があり、皆が団結して力を発揮することで、絆が深まり始めるとともに、当日の体育会では新たな伝統をつくることができました。その後は1年生の自然教室や中体連大会、2、3年生進路学習(高校体験や職場体験)、夏休み後には生徒会役員改選がありました。また、日々の学校生活での授業や生徒会活動など、学校では様々な出来事がありました。これらの活動をとおして、クラスの絆はさらに深まり、お互いを励まし合う集団へと成長しました。個人も集団も成長した前期でした。前期のこれらの経験を後期にいかして、後期はさらに飛躍してほしいと思います。

### 第38期生徒会執行部が退任しました

本日をもって第38期生徒会執行部は退任しました。これまで1年間、太宰府西中学校をよくするために、多くの時間をかけ、たくさん力を発揮してくれました。おかげで多くの生徒が勇気をもらいました。生徒会が『日常生活をきちんとする』という土台を作ってくれたことで、色々な行事の成功につながりました。第38期生徒会執行部の皆さんは、これからは生徒会の一員として、そして生徒会執行部OB・OGとして、今後も太宰府西中学校のために力を発揮してほしいと思います。

本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

### 半分・・・

10月になりました。令和5年度という1年間で考えると、半分が経過しました。この時期に色々なところで話のネタとなるのが、「コップに半分の水が入っている時のとらえかた」です。この状態を「もう半分しかない」ととらえるか、「まだ半分ある」ととらえるか。どちらが正解でもなく、どちらが優れているわけでもありません。大事なものは、その時に感じたことを、どう行動に移すかということです。まずは「半分」という事実を受け止め、自分なりの行動、自分らしい行動、自分がめざすことを達成するための行動ができればよいと思います。

令和5年度の残り半期を、自分のめざす目標達成に向け、有意義に過ごしてほしいと思います。



今日で前期が終了しました。コロナ禍当時とは対応が変わり、学校生活はどうかと危惧していましたが、無事に前期を終了することができました。後期も、太宰府西中学校の教育活動に対し、ご理解やご支援等、よろしくお願いいたします。

